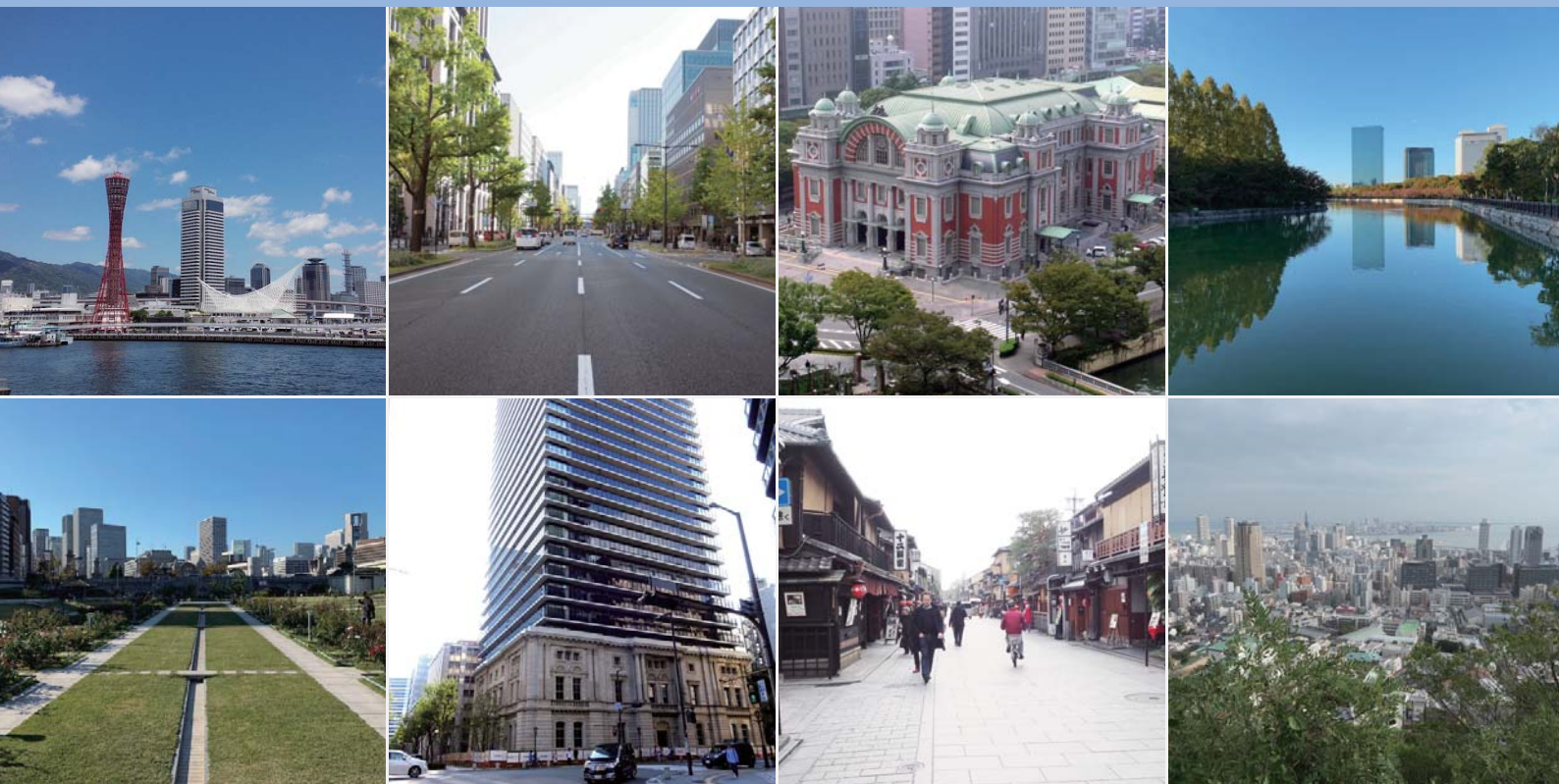


まちの価値を高める 「景観デザインレビュー」を考える

2019年 **11月28日(木)18:00~20:30**

場所：関西大学梅田キャンパス KANDAI Me RISE 4階多目的ホール（大阪市北区鶴野町1-5）



趣旨

近年、自治体による建築行為等の誘導やエリアマネジメント組織による建物・広告物のデザイン協議など、協議を通じた良好な景観形成を目指す取組が広がっています。その中で「景観デザインレビュー」は非常に有効な方法ですが、実施側の体制整備や事業者・設計者の理解の促進などをはじめ、効果的な運用に向けて課題は多数あります。

このため、「景観デザインレビュー」についての情報提供を行った上で、取組の実績のある自治体、今後の展開の可能性が考えられるエリアマネジメント組織や設計者などによるディスカッションを通じて、まちの価値を高めるための「景観デザインレビュー」の普及と、専門家である建築家の主体的な関わりの促進に向けた情報発信を行います。

パネリスト

エリアマネジメント組織

大西 正英

一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク

都市デザイナー

柳田 良造

岐阜市立女子大学名誉教授

ランドスケープデザイナー

忽那 裕樹

株式会社 E-DESIGN 代表取締役

建築家・兵庫県ヘリテージマネージャー

橋本 健治

意匠人設計房主宰

行政

西 修

神戸市 都市局 計画部
景観政策担当部長

コーディネーター

江川 直樹

建築家、関西大学環境都市工学部教授

高松 誠治

建築等を通じた良好な景観形成・まちづくり推進協議会
スペースシンタックス ジャパン株式会社 代表取締役

プログラム

18:00～18:10

挨拶・趣旨説明

18:10～18:35

基調報告（高松 誠治）

「景観デザインレビュー」とわが国における類似の取り組みの実態

18:35～

パネルディスカッション

パネリスト

大西 正英

一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク 事務局
(株式会社 竹中工務店 開発計画本部 副部長)

御堂筋（淀屋橋～本町）でビジネスエリアのエリアマネジメントに取り組む「御堂筋まちづくりネットワーク」に 2005 年から事務局として参加。

地区計画「御堂筋本町北地区」が目指す上質なにぎわいの創出や、緩速車道を含む空間再編の推進へエリアマネ組織として関わり、ビジネスエリアの価値向上に取り組む。

忽那 裕樹

ランドスケープデザイナー、株式会社 E-DESIGN 代表取締役
病院などの施設から団地再生、大学施設等のランドスケープを国内外問わず幅広く手がける。水都大阪のディレクターを務め、都市を楽しむことから始まるまちづくりを実践している。
特定非営利活動法人パブリックスタイル研究所 理事長や国土交通省ミズベリング・プロジェクト諮問委員、大阪市立大学客員教授を務める。

コーディネーター

江川 直樹

建築家、関西大学環境都市工学部教授

株式会社 現代計画研究所代表取締役や立命館大学 等多くの大学の非常勤講師を経て、2004 年より現職。関西大学地域再生センター センター長兼任。集住環境を中心とする建築設計と都市デザインの実践に取り組み、日本都市計画学会賞、都市住宅学会賞、土木学会デザイン賞、文部科学大臣表彰「科学技術賞（理解増進部門）」などを受賞。

西 修

神戸市 都市局 計画部 景観政策担当部長

1985 年 神戸市役所入庁。再開発事業をスタートに、住環境整備やまちづくりに長く携わる。

2015 年より景観政策を担当し 2018 年より現職。

神戸市では 2013 年より景観デザイン協議を導入している。

橋本 健治

建築家、兵庫県ヘリテージマネージャー
意匠人設計房主宰

建築設計者としての実務の側ら、旧山邑邸、神戸高等学校、大阪中央郵便局等、多くの歴史的建築物の保存活動に関わる。大阪市中央公会堂の保存再生工事の設計及び現場監理を担当。

柳田 良造

都市デザイナー、岐阜市立女子大学生生活デザイン学科名誉教授、
ブラハアソシエイツ株式会社 代表

住宅やコーポラティブハウス等の建築設計を手がける一方、街並の色彩に関する研究を続け、函館や小樽、川越等の各地で街並保存運動や都市デザイン・景観の仕事に関わる。「環境の教育力による函館西部地区での町並色彩まちづくりの実践」により日本建築学会教育賞受賞等。

高松 誠治

建築等を通じた良好な景観形成・まちづくり推進協議会
スペースシンタックス ジャパン株式会社 代表取締役

東京大学大学院（社会基盤）修士修了、英国 UCL（先進建築）MSc 修了。2002～2006 年 英国 Space Syntax Limited 社において、主要な都市プロジェクトに携わる。2006 年に帰国、起業して以後、現職。鉄道駅周辺の空間再編や大規模商業施設のレイアウトなどにおける、分析的デザイン検討を行なっている。東大まちづくり大学院非常勤講師。現在、金沢 21 世紀美術館で「lab.4 Space Syntax」展を開催中（2020 年 3 月 22 日まで）。

日時

2019 年 11 月 28 日（木）

18:00～20:30（開場：17:30）

場所

関西大学梅田キャンパス

KANDAI Me RISE4 階多目的ホール

（大阪府大阪市北区鶴野町 1 番 5 号）

阪急「梅田」駅茶屋町側から徒歩 5 分

JR「大阪」駅から徒歩 10 分



参加費

一般 1,000 円 学生 無料

申込方法

氏名、所属、建築士又は CPD 番号、
メールアドレスを記入の上、
E メールにてお申し込み下さい。

申込先 : jia-ud@googlegroups.com

※右記 QR コードよりメールアドレスを読み取れます。



主 催：公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 近畿支部 都市デザイン研究会

共 催：建築等を通じた良好な景観形成・まちづくり推進協議会

後 援：関西大学 先端科学技術推進機構地域再生センター、公益社団法人 大阪府建築士会、
一般社団法人 大阪府建築士事務所協会、一般社団法人 日本建築協会

協 賛：東リ 株式会社

問合先：公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 〒540-0051 大阪市中央区備後町 2-5-8 綿業会館 4 階

TEL:06-6229-3371 FAX06-6229-3374